

定期報告

2011年5月30日(月)

天候:雨 温度:内21℃ 外12℃ 湿度:60% 風:朝微風、日中強め南東の風
放射線量:0.10 μ Sv/h:持参線量計 palmRAD Dosimeter Model 1621M (BNC)

食事:朝 ベーコンエッグ、サラダ、サバ缶、サンマ缶、玉子スープ
 昼:たらこパスタ、ポテトサラダ、フルーツ
 夜:豚汁、ご飯

氏名:原田 生知(薬剤師)

体調:良好

行動日誌

4:00 起床

昨夜早く寝たせいなのか年のせいなのか早起きとなった。5月29日分報告書作成。

6:00 食事準備

6:30 朝食

三上・葛西総務によるベーコンエッグ、サラダ、サバ缶詰をご飯と共に美味しく頂いた。
本日は雨のため朝食でミーティングも兼ねた。

8:45 カンファレンス

愛知県保健師チームも私たち同様チーム交替があったため、弘前記念病院理学療法士チームを交え、しばし情報交換。愛知県保健師は8月まで派遣計画があるとのこと。今回のチームは全員初の大槌町入りとのことだった。宿泊は遠野市のホテルで通勤に山道を通して1時間くらいかかるので車酔い対策が大変らしい。それでも、1日中被災地の大槌で過ごすのとは違い気分転換になるので通勤も苦にならないとのこと。

9:00 カンファレンス後診療開始。

午前14名受診で主にD₀処方を中心だった。また、整形医師が入っていることもあり、膝の関節注射が2件あった。今回は看護師1名のため、薬剤師の仕事も調剤、代替薬提案、服薬指導、薬歴記載以外に、問診サポート、カルテ準備、処方せん作成補助、薬袋作成、カルテ整理、受付記録等で事務作業が多かった。

11:30 午前診察終了

12:00 昼食

三上・葛西総務によるたらこパスタとポテトサラダ、フルーツを皆で美味しく頂く。パスタはオリーブオイルたっぷり、ポテトサラダも手製で美味。村岡医師よりアイス、スイーツの差し入れあり。

13:00 午後診療開始。

午後も 14 名受診。風邪、慢性疾患D○処方など。午前と同様看護師 1 名、薬剤師 2 名で手際よく診療サポートが出来た。我満看護師、苫米地理学療法士より「薬剤師さんって、こんな感じで仕事するんですね。」との感想あり。お互いの仕事に興味津々となれるのもJMAT医療活動ならではた。普段することのない手書き作業のためパソコンのありがたみをひしひしと感じた。

16:00 午後診察終了。

釜石カンファレンスには村岡医師チーム、記念病院理学療法士チーム、五戸薬剤師、葛西総務が参加。原田と三上総務で留守番。三上総務は夕食準備。原田は救護所に残り、受付集計、カルテ整理、薬歴記載、受診記録ひな形を作成。すべてがアナログシステムの救護所活動ではとにかく手書き、手書きの連続で医師がカルテ書きに忙殺される大変さを少しだけ体感出来たかもしれない。と同時に我が社の恵まれた環境を実感。

18:00 夕食

三上総務による豚汁を美味しく頂く。

18:50 避難所本部より血圧上昇による体調不良 1 名ありと連絡が入る。

村岡医師が釜石から戻っていなかったため、原田が対応。避難所在住のお年寄り（女性）で夕食前の血圧が 230mmHg で具合が悪いとの訴え。顔色は問題なく、話をよく聞いたところ、夕食後に服用する降圧剤他をまだ服用していないとのことだったため、まずは夕食前に降圧剤を服用し、安静にして 1 時間程度しても回復しない場合は血圧上昇時用頓服のワイパックス 0.5 を服用し経過観察するようアドバイス。それでも不調があればかかりつけ医の道又医師または救急車手配をすることとし、村岡医師へ報告。

19:00 避難所本部小林さんが物理教室へ。

本日の避難所夕食の残りを差し入れしてくれた。青森県深浦町からの炊き出しがあり、大量に作ったホイコーローが余り避難所だけでは食べきれないとのことだった。ありがたく頂戴した。明日の朝食獲得。

20:30 先ほどの高血圧の方の様子を避難所本部の三浦さんに確認。

その後特に連絡がないので救急手配しなくても大丈夫そうとのことで一安心。

22:30 就寝

以上

氏名:五戸 貴紀(薬剤師)

体調:良好

行動日誌

6:00 起床

朝から大雨。風もかなり強め。校庭に水たまりが広範囲にできていた。
散歩ミーティング中止。

7:00 朝食(ベーコンエッグ、サラダ、おにぎり、さばの味噌煮)

朝食中にミーティング開始。

8:50 朝カンファレンス

9:00 午前診察開始

開始と同時に、整形の患者が数名来所。腰、膝などの症状が大半だった。
長谷川・苫米地理学療法士は保健師チームと合同で、避難所内の
健康調査を行った。

11:30 午前診察終了

12:00直前に急患。釜石から来た高校生。腹痛訴える。下痢もあったようだ。
かなり痛みがあり、歩くのも困難な状況だった。

12:00 昼食 (ポテトサラダ美味)

13:00 午後診療開始

14:30 OTC(一般薬)救急箱確認。このときの在庫量、種類は

バファリン A 錠 40錠包装⇒残り12錠

富士胃腸薬 18包装⇒残り10包

ピラこどもかぜくすり 6包包装⇒残り4包

救急箱利用時のルールを書いた張り紙をしているが守られていない。

念のため、救急箱の中に簡単なルールを記載したメモを入れた。

OTC 救急箱管理依頼した小林氏に後日、確認を取ることにした。

16:30 午後診療終了

釜石のカンファレンスに出席(村岡医師、葛西総務担当、五戸)
その後、入浴。

18:00 夕食

22:00 就寝

本日は、1日中雨。カンファレンスに向かう車中、多くの道が冠水していた。
地震の影響で地盤沈下しているところは、海面スレスレの状態だ。防波堤を修復中のところがあるが、もし何もせずに、そのままの状態だったら、多くの海水が入り込み、大変なことになっていただろう。

今のところ、気温が低い日が2日続いているので、周りからの異臭などはない。6月に入れば、大槌町の環境もさらに厳しくなるだろう。

カンファレンスから

各支援チームからの患者報告では、ストレスによる高血圧、不眠の訴えが多かった。大阪薬剤師会の報告で、睡眠剤を自己判断で、多く服用しているケースも何件かあった。服薬説明の際には、処方薬の適正使用確認を行いたい。ある避難所では、鎮痛外用薬など OTC を提供し、好評だったという報告もあった。OTC 対応にも力を注ぎたい。

氏名:三上洋一(総務担当)

体調:良好

行動日誌

5:30 起床

6:00 食事準備

6:30 朝食 ミーティング

8:00 買い出し

10:00 おおのクリニック、道又医院、藤井小児科場所確認

10:45 昼食準備

12:00 昼食

13:00 午後診療開始

買い物、町内巡回。

雨で、道路が一部冠水していた。

16:00 午後診察終了。

釜石カンファレンスには村岡医師チーム、記念病院理学療法士チーム、五戸薬剤師、葛西総務が参加。原田薬剤師と三上で留守番。

18:00 夕食

※前日は車両同士のすれちがいが出来ていた道路が、冠水し片側通行になっていた。これから梅雨や台風の時期を迎えることを考えると二次災害の恐れがある。

このような状況下、今回の震災を『天罰』という人がいたが、あまりにも酷である。

氏名:葛西 豊誠(総務)

体調:良好

行動日誌

6:00 起床

6:30 朝食

8:00 買い物

9:00 診療開始 三上総務へ大槌町案内

10:45 昼食準備
12:00 昼食
13:00 買い物、町内巡回
16:00 釜石カンファレンスへ
入浴
18:00 夕食

雨で道路が冠水していた。町内は、瓦礫撤去の後が大きな水たまりとなっていた。
これから夏に向けて、汚泥の処理が問題になるだろうと思った。